

別記第 1 号様式（第 6 条関係）

令和 4 年 10 月 6 日

（宛先） 亀岡市長

住所（所在地） 京都府亀岡市大井町土田 2-11-20

団 体 名 特定非営利活動法人

障害・高齢者就労支援センター

申請者 代表者役職 理事長

代表者氏名 熊本 眞知子

電 話 番 号

ふるさと亀岡まちづくり応援交付金応援希望団体登録申請書

応援希望団体として登録を希望するため、ふるさと亀岡まちづくり応援交付金交付要綱第 6 条の規定により関係書類を添えて申請します。

ふ り が な 団 体 名	特定非営利活動法人 障害・高齢者就労支援センター
主たる事務所	〒621-0011 亀岡市大井町土田 2-11-20
担当者連絡先	ふりがな くまもと まちこ 氏 名 熊本 眞知子
ホームページ等	https://www.links-kyoto.org/
団体設立年月日	平成 26 年 9 月
活 動 目 的	SDGS の取り組みの一環として、農産物の 6 次化を目指し、地域の活性化を促すとともに、新しい産業を興すことで地域交流を図り持続可能な町作りに貢献する。
地 域 の 課 題	高齢化が特に進み、人口の流出が進む中であって、1 次産業から 6 次産業へと農産物の価値を高める動きが活発化していない。
事 業 概 要	菌床椎茸、亀岡特産芋、野菜などを加工し「野菜スナック」を障害者と地域の方がともに協力し合い加工生産し、地域の

	新しい特産品として販売するとともに、障害者との交流を図ることで障害特性の理解と社会性の向上を目指す。
登 録 要 件	☒ ふるさと亀岡まちづくり応援交付金交付要綱第2条に規定する交付対象団体の登録要件をすべて満たしている
初年度目標寄附額	480,000 円
希望登録期間	令和5年 ～令和7年

応援希望団体 事業計画書	
●事業名	椎茸スナック生産計画
●取り組みたい地域の課題や現状	亀岡市は田園が広がり農産物に関わる就労人口が多いにもかかわらず、年々高齢化が進み、休耕田や空き地が目立つようになってきている。また気候変動が顕著になってきていることから、露地栽培での農産物の安定生産は年々難しくなっている。それに伴い農家を廃業する家も増え始め、農業が後継者不足により衰退の一途を辿っている。
●これまでの団体の取り組みの紹介	福祉事業の創設以来、障害者と農業の連携に取り組み、農福連携の活動に取り組んできた。年間 10 件以上の高齢化で働けない農家の依頼を受け、農作業を障害者の仕事として請け負ってきた。また、地域の美化の為、緑化協会から依頼を受け、年間を通じて地域の清掃、草刈り等、地域に密着した活動を通じて地域に根ざす活動をしてきた。
●今回応援を希望する事業の目的	高齢化で農業離れが起こっている地域の課題を、障害者と共に高齢者でもできる農業の 6 次化を目指す。
事業の概要	椎茸スナックの加工をはじめる準備 地域に呼びかけを開始し、ともに生産する方を募集 令和 6 年度に試食会の開催（夢コスモス園ブースにて数種類の椎茸スナック試食会開催） 令和 7 年度にイベント開催（例年桂川イオンで行われる農福連携マルシェにブース出展、夢コスモス園にブース出展） 今後、地域マルシェなどで継続的な販売
●事業によって期待される効果・変化	イベントや試食会の開催で地域参加者を増やすことで、高齢者でも生産できる農産物の 6 次化を広め、農業人口の流出を防ぐとともに、高齢になっても楽しく生きがいのある仕事をもっていただく。また障害者への理解を深めて頂き、多様な人が共存できる地域を目指す。
●事業実施体制	代表 熊本眞知子、副代表 梅景晃一、会計 熊本厚太、広報 松本浩史。 イベント開催時協力・・・地域福祉事業所、地域農家。 協力団体・・・京都新聞印刷、こども宅食プロジェクト、ボランティア。 地域福祉事業所。
事業実施時協力者数	最大 10 名程度

●情報発信方法 (寄附の獲得方法)	イベント開催時に参加者にパンフレット配布と寄付のお願い。 SNS（フェースブック）で月に2回程度、イベントの活動、お知らせや報告を発信する。ホームページ上で、計画のページを作成し、随時発信する。京都農福連携プロジェクトに取材の依頼をする。 京都新聞に取材していただき、情報を発信する。
------------------------------	---

収 支 計 画 書

団体名 特定非営利活動法人 障害・高齢者就労支援センター

〔収入〕

項 目	金額(円)	内訳(数量・単価など)
まちづくり応援交付金	336,000	※初年度目標寄附額の7割になります。 ※対象経費の支出合計以下の金額になります。
事業収入	88,200	
その他補助金		
その他収入		
合計額	424,200	※支出総額と同額になります。

〔支出〕

項 目	金額(円)		内訳(数量・単価など)
	対象経費	対象外経費	
報償費	30,000		講師謝礼15,000×2
旅費	4,200		講師交通費(京都駅～並河駅)420円×5往復
消耗品費	40,000		
印刷製本費	40,000		チラシ、ポスター
人件費	80,000		製造手伝い、イベント手伝い人件費
広告宣伝費	80,000		新聞掲載、SNS広告
使用料賃貸料	50,000		5,000円×10回
調理器具代	100,000		加工器具
支出合計	424,200	-	
総合計	424,200		※収入総額と同額になります。

※記入欄については必要に応じて追加してください。

収 支 計 画 書(令和7年度)

団体名 特定非営利活動法人 障害・高齢者就労支援センター

令和6年寄附目標額	¥480,000
-----------	----------

〔収入〕

項 目	金額(円)	内訳(数量・単価など)
まちづくり応援交付金	336,000	※目標寄附額の7割となります。 ※対象経費の支出合計以下の金額になります。
事業収入	88,200	
その他補助金		
その他収入		
合計額	424,200	※支出総額と同額になります。

〔支出〕

項 目	金額(円)		内訳(数量・単価など)
	対象経費	対象外経費	
報償費	30,000		講師謝礼15,000×2
旅費	4,200		講師交通費(京都駅～並河駅)420円×5往復
消耗品費	40,000		
印刷製本費	40,000		チラシ、ポスター
人件費	80,000		製造手伝い、イベント手伝い人件費
広告宣伝費	80,000		新聞掲載、SNS広告
使用料賃貸料	50,000		5,000円×10回
調理器具代	100,000		加工器具
支出合計	424,200	-	
総合計	424,200		※収入総額と同額になります。

※記入欄については必要に応じて追加してください。